



ご自由にお持ち帰りください

しずく

VOL
36

2024.JUNE

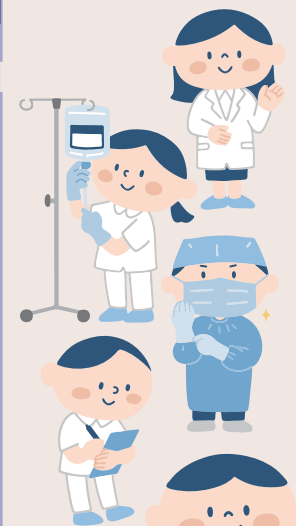
特集 令和6年度 新入職職員を紹介します



 表紙の写真

コンテストテーマ「どうぶつ」
(撮影者:医局 星野 翔太)

新入職者を ご紹介します



よろしくお願いします！

消化器内科

〈楊 薇〉

消化器内科を診療しております。中国出身で中国人を含め地域の皆様に安心していただける医療の提供を目指してまいります。今後も頑張っていきたいと存じます。

〈高橋 大輝〉

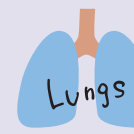
地域の方々に安心していただける医療を提供できるよう努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



脳神経内科

〈鬼頭 一明〉

本年度よりお世話になります。鬼頭一明と申します。脳神経内科領域の診療を担当いたします。何卒よろしくお願ひ申し上げます。



循環器内科

〈平賀 崇〉

4月より配属となりました平賀と申します。冠動脈カテーテル検査・治療を専門としております。地域医療に貢献できるよう尽力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

〈山崎 達朗〉

循環器内科を診療しております。地域の皆様に安心していただける医療の提供を目指してまいります。一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

〈高山 晃平〉

循環器内科を診療しております。地域の皆様に安心していただける医療の提供を目指してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

代謝・内分泌内科

〈南 研人〉

今年度より赴任いたしました南 研人と申します。学生時代に実習を行った病院で勤務することになり、縁を感じております。糖尿病や内分泌疾患（ホルモンの疾患）等で地域の皆様のお力に少しでもなれたら幸いです。よろしくお願いいたします。

〈寺口 茉那〉

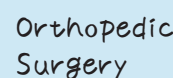
4月から代謝・内分泌内科で勤務させていただきます。糖尿病や脂質異常などの生活習慣病や、ホルモン異常などに関して、誠心誠意努めさせていただきます。精進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



脳神経外科

〈久保田 沙織〉

医師8年目の久保田沙織と申します。脳神経外科として、地域の医療に貢献できるよう尽力していきたいと思ひます。よろしくお願いいたします。



整形外科

〈稲垣 健太〉

令和6年4月から整形外科で勤務している稲垣健太です。肩・肘関節を中心に、超音波（エコー）を活用した外来治療や、関節鏡手術、人工関節置換術を行っています。肩・肘関節痛で悩まされる方は多いので、どうぞお気軽にご相談ください。

〈新行内 龍太郎〉

地域住民の皆様安心していただける医療を提供するため、切磋琢磨してまいります。よろしくお願いいたします。

〈森安 理紗〉

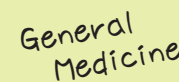
整形外科で主に外傷を診療しております。皆様のお力になれるよう、地域医療への貢献を目指してまいります。精一杯努力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

〈村尾 真季〉

地域の方々に貢献出来るよう努力してまいります。よろしくお願いいたします。

〈吉本 夕里子〉

真心こめて診療にあたります。患者様のお力になれるよう、日々努力いたします。



総合診療科

〈井上 綾葉〉

丁寧な診断・治療を心掛けております。何科にかかれば良いかわからない症状や複数の症状のご相談もお待ちしております。地域住民の方々のお役に立てるよう努力いたしますので、どうぞよろしくお願いいたします。

〈小林 浩〉

お困りの症状から問題抽出を行い、身体的側面・心理社会的側面から、包括的にアプローチを行います。地域の皆様に安心していただけるような医療の提供を目指します。よろしくお願いいたします。



小児科

〈渡邊 啓〉

この地域の子どもたちの体とこころの健康と、支える家族の方々にサポートできるよう、丁寧な診療を心がけています。ご不安なことが御座いましたらお気軽にご相談下さい。



外科

〈杉浦 謙典〉

外科の杉浦謙典と申します。消化器外科が専門です。東金地域の医療に貢献できるように頑張ります。よろしくお願いいたします。



産婦人科

〈村田 知久〉

この度4月より東千葉メディカルセンター産婦人科に着任した村田知久と申します。患者様の信頼に応え、健康と安全を第一に診療に努めてまいります。何卒よろしくお願いいたします。



救急科・集中治療部

〈篠原 雅貴〉

救急集中治療が必要となった場面で、患者様とご家族に寄り添った診療を行えるよう、地域に貢献してまいります。



初期研修医

〈岡田 朋己〉

初期研修医として、主に内科領域の診療を行います。上級医の先生方とともに地域の方々の健康を支えるよう精進します。よろしくお願いいたします。

初期研修医としてさまざまな領域で診療を行います。上級医の先生方と共に地域の皆様の健康に寄与できるよう精進いたします。よろしくお願いいたします。



看護部

32名の新人看護職員が
入職しました

令和6年4月、1名の助産師と31名の看護師計32名の新卒看護職員が入職しました。今年入職した新卒看護職員は、新型コロナウイルス感染症に影響され、病院実習があまりできなかった人もいます。昨年度に引き続き、3週間の集合研修の中で各部署を回り、先輩看護師のシャドウイングを行い、各部署の看護を見る研修をしました。

「どんな看護師になりたいか」 を聞いてみました。

お産の経験を素敵な思い出として残せるように、母親の不安や心配事に寄り添いながら、母子ともにサポートできる助産師になりたい。

患者さんの目線に立って、患者さんとご家族に寄り添える看護師になりたい。

どんなときも冷静に落ち着いて判断し業務に努めたい。

患者さんの苦痛を少しでも緩和できるよう笑顔と、根拠に基づいた適切な看護を丁寧に行える看護師になりたい。

経験を積んで、脳卒中リハビリテーション認定看護師の資格を取得したい。

目標はDMATのメンバーとして災害時に被災した方達を支えることです。



看護の基本
「患者さんを見る」

- ✓ 1. 観察
- ✓ 2. 情報共有
- ✓ 3. 他職種との連携

複数の診療科の患者さんが入院しています
診療科が多岐に渡るため、幅広い疾患の知識が求められています。いずれの診療科も、急変時には生命にかかわるような危機的な状態になる可能性があるため、看護の基本である「患者さんを見る」ことが必要です。ちょっとした変化の兆しを見逃さない観察と、スタッフ間の情報共有、他職種との連携がポイントになります。

South 6F
6階南病棟

私たちの病棟は、消化器内科、耳鼻咽喉科、歯科口腔外科の混合病棟です。
6階南病棟の特徴と、日々の看護の中で心がけている点をご紹介します。



患者さんや家族の不安な気持ちに寄り添います

緊急入院も多く、患者さんやそのご家族の中には、突然の身体の変化に苦痛や不安を抱えている方も多くいらっしゃいます。私たちはそのような患者さんやご家族の気持ちに寄り添い、少しでも安心して治療に臨めるように関わりたい、と考えています。患者さんが気持ちよく治療に専念できる環境を整え、接遇における態度や言葉づかいなどのマナーを守り、患者さんやご家族から信頼していただける看護師を目指しています。

また、病気の経過の中で、人生の終末期に至る患者さんもあります。その人らしい人生を全うできるように、常に模索しながらひとりひとりの患者さんと向き合っています。



チームワーク！

住み慣れた地域での生活を継続するための看護を実践しています
日々の看護の中では、看護部の基本方針でもある「患者さんが地域で安心して暮らすための看護」を意識しています。患者さんが1日でも早く、住み慣れた地域での生活に戻れるように、毎週、医療ソーシャルワーカーを交えた退院支援カンファレンスを開催しています。ご家族やケアマネジャーに来ていただき、リハビリの見学などを行っています。

最大の強みはチームワークです
病棟には、新たに看護師になったばかりの20代の職員から、看護師経験30年を超えるベテラン職員まで幅広い層がそろっています。お互い協力し、相談をしあいながら積極的なコミュニケーションを心がけています。チームワークの良さが6階南病棟の最大の強みです。

Hello Nice to meet you

フレッシュナース

当センターを選んだ理由は？

学生時代の実習の際、どの看護師さんも忙しい中、優しく指導して下さったことや、急性期という周術期の患者さんが退院していくまでの一連の看護に、とてもやりがいを感じたため当センターを選びました。

休み中のリフレッシュ方法は？

愛犬と遊んだり、神社巡りをして御朱印を貰いに行ったりしています。時には、温泉やサウナに行って、汗を流したりもします。また、観葉植物を育てるのも好きです。

入職して感じたことは？

学生時代に勉強してきたことはもちろんのこと、業務1つ1つを覚える大変さがありますが、先輩看護師の皆さんが協力的で、相談しやすい環境だと思います。学生の時は1人の患者さんの受け持ちでしたが、現場に出て様々な疾患を抱える患者さんとのコミュニケーションを交わすなかで、多くの患者さんを支えるために自己学習が必要だなと感じました。

どんな看護師になりたいですか？

患者さんが、思いを訴えられない、遠慮や羞恥心から看護師と関わりにくく感じてしまわないようにしたいです。敬意をもち、話しやすいように笑顔を保ち、親しみやすさを感じてもらえるような看護師になりたいです。

5階東病棟 勤務

耳鼻咽喉科
コラム

「頑固な鼻づまり」は

耳鼻咽喉科 伊藤 江里奈

正しい治療でスッキリ！

頑固な鼻づまりが治らないという方は少なくありません。鼻づまりと一言に行っても、背景には様々な疾患が潜んでいることがあり、内服薬や点鼻薬だけでは効果を示さない場合があります。今回は頑固な鼻づまりの原因となる疾患と治療を紹介していきます。



原因例1

鼻中隔彎曲症



まず、原因の一つとして挙げられるのが鼻中隔彎曲症です。鼻中隔は鼻の中央にあり、左右の鼻腔を仕切る役割を果たしています。しかし、成長過程で鼻中隔が曲がってしまうことがあり、ヒトの鼻中隔の90%以上はどちらか彎曲していると言われています。これが鼻づまりを引き起こす要因の一つとなります。

原因例2

アレルギー性鼻炎



次に、アレルギー性鼻炎も原因の一つです。花粉やダニなどのアレルゲンに対する過剰な反応が、鼻内にある粘膜のひだを刺激し、炎症を引き起こします。くしゃみ、鼻水、鼻づまりが3大症状と言われており、長年この症状が続くと、鼻の粘膜は腫れたままの状態になります。この場合、抗アレルギー薬や、鼻洗浄（鼻うがい）、ステロイド点鼻薬などを用いて治療をしますが、症状が

原因例3

慢性副鼻腔炎



慢性副鼻腔炎が原因となる場合は、鼻汁やポリープなどによって鼻づまりが引き起こされます。ファイバースコープ、CT検査、血液検査などで副鼻腔炎の種類を診断し、内服薬、鼻洗浄、点鼻薬などの治療を試みますが、すでに数か月以上治療を行っている場合や、難治性の場合には内視鏡の手術治療を早期にすすめることもあります。

原因例4

薬剤性鼻炎



また、薬剤性鼻炎も考えられます。長期間、市販の血管収縮剤が入った点鼻薬を使い続けることで、鼻の粘膜が肥厚することがあります。治療はまず市販の点鼻薬を中止し、内服薬やステロイド点鼻薬を用いますが、改善しない場合には手術の適応となることもあります。

原因例5

その他の事例



急に片方の鼻が詰まるようになった場合は、稀ですが腫瘍が原因である可能性も考えられます。腫瘍が疑わしい場合は、外来で一部を切除して組織の検査を行い、画像検査の結果と合わせて診断します。外来で腫瘍と診断された際には大学病院等を紹介いたしますが、慢性副鼻腔炎などの手術中に疑わしい病変がみつかり、その場で切除することもあります。

このように鼻づまりといっても、原因も多岐にわたります。鼻閉で困ったことがあればまずは耳鼻咽喉科にご相談ください。



関口 紘子さん

LOOK 職員インタビュー

言語聴覚士



仕事をやる上で、最も大切にしているものは何ですか。
敬意を持って入院患者さんと接することです。入院患者さんは年齢の方が多く、人生の先輩を相手にするため、言葉遣いや態度に気を付けています。リハビリ等の医療を提供

仕事をするなかで嬉しかったことや心に残ったことはありますか。
口から食事をとれなかった患者さんが、リハビリを行って、食事を飲み込むことができるようになり、ご本人やご家族の皆様が喜んでおられたり、言葉が出ずになかなか意図が伝わらない患者さんと意思疎通できたときに、大きな達成感があります。

言語聴覚士の仕事とは？
「話す・聞く・食べる」といった行為や、ことばによるコミュニケーションが困難となってしまう方に対して、適切なリハビリテーションを実施し、自分らしい生活が送れるよう支援する専門職です。

普段はどのような業務をしていますか？
嚥下障害、失語症、構音障害、高次脳機能障害などの、ことばによるコミュニケーションに困難を抱える入院患者さんを対象にリハビリテーションを行っています。

みなさんへメッセージを。
地域医療を支える病院のリハビリテーション部として、患者さんのQOLの維持・向上に努めています。失われた機能を回復させるだけでなく、「その人らしい生活」を支えることに重点を置き、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の三部門がチームとして協力しています。

(1日のスケジュール)

8:00	患者さんの朝食の介助
9:00	リハビリ業務
12:00	患者さんの昼食の介助
15:30	栄養サポートチームとの回診
16:30	リハビリ業務
17:15	カルテ記載/帰宅

イベント情報

令和6年度 第2回 糖尿病教室

糖尿病治療に必要な知識を学ぶ教室を開催します。お気軽にご参加ください。

- 〈内容〉
1. 健“幸”長寿のための生活習慣
代謝・内分泌内科 木下医師
2. 健康な体づくり ～歩くだけでもったいない～
理学療法士

〈日時〉令和6年8月1日(木) 14:00～15:00
〈場所〉東千葉メディカルセンター講堂
〈対象〉糖尿病治療・予防に関心のある方
〈参加方法〉事前申し込み不要です。
当日会場にお越しください。

〈令和6年度開催一覧〉
■第3回 令和6年11月14日(木) 14:00～15:00
■第4回 令和7年2月6日(木) 14:00～15:00

編集後記

梅雨入りが近づいてきました。毎年憂鬱になる時期ですが、雨の日を少しでも快適にと、最近は雨に濡れる面が内側に来る逆さ傘を使っています。車の中が濡れないのでとても便利です。今年もお気に入りグッズを相棒に梅雨を乗り切ろうと思います！

登録医のご紹介



1

耳鼻咽喉科

成東耳鼻咽喉科

登録医名/小林 正 (こばやし ただし)

	月	火	水	木	金	土	日
8:30～12:00	●	●	●	—	●	●	—
14:00～18:00	●	▲	●	—	▲	—	—

▲火曜日・金曜日の午後は17:00まで

★初診・再初診の方は30分前までの受付となります。

※休診日・・・木曜日・日曜日・祝日

当院は山武市で唯一の耳鼻咽喉科として、お子さんからご年配の方まで安心して受診していただけるクリニックを目指し、中耳炎や難聴、アレルギー性鼻炎、副鼻腔炎、その他耳鼻咽喉科領域全般にわたり日々診療を行っております。

東千葉メディカルセンターの先生方には当院では対応が難しい緊急時の患者紹介や精査・検査のご依頼など、日ごろより大変お世話になっております。当院はこれからも東千葉メディカルセンターの皆様のお力をお借りしながら微力ではご

千葉県山武市成東744-1 東総ビル2F TEL.0475-80-1717 ※無料駐車場60台あり



ざいですが地域医療に貢献したいと思っておりますので、今後ともどうぞよろしくお願いたします。

2

一般歯科、小児歯科、歯周病治療、義歯・入れ歯、審美治療、ホワイトニング、予防歯科、矯正治療、歯科口腔外科、インプラント治療

みずほ台歯科医院

登録医名/綾部 英樹 (あやべ ひでき)

	月	火	水	木	金	土	日
9:30～13:00	●	●	●	—	●	●	—
14:00～18:00	●	●	●	—	●	●	—

※休診日・・・木曜日・日曜日・祝日

「できれば歯科治療は受けたくない」と皆さん思われてませんか？

「痛いんじゃないか」「こんなになるまでほっといてと怒られるんじゃないか」「高額な治療を押し付けられるんじゃないか」と、色々不安を抱えて来院されると思います。そのお気持ちを当医院のスタッフは皆理解しているので、痛くないように優しく丁寧に歯科治療をさせていただいております。トリートメントコーディネーターが、患者様と歯科医師の間に入ってしっかりとお話をお聞きし、本当にお望

千葉県大網白里市みずほ台1-43-6 TEL.0475-72-8214 ※無料駐車場12台あり



みの治療をご提案します。お子様からご年配の患者様まで、すべての方が気軽にお越しいただける、温かい自然光が差し込む明るい歯科クリニックで、御来院をお待ちいたします。

News!

10周年記念食



開院10周年を祝い、病院食と職員食堂では記念のお食事を出しました。病院食では、理事長とセンター長から患者さんへ向けた直筆メッセージを食事に添えてお届けしました。メインディッシュは、春告げ魚の鰯にふわふわの卵を載せた菜種焼きで菜の花を表しました。他にも春

キャベツや空豆、菜花、梅と、春の食材をふんだんに使用し、華やかな見た目でお祝いムードを演出しました。職員食堂では、その日に仕入れた新鮮な魚を切って盛り込んだ海鮮丼でした。普段より豪華なメニューに職員の気分も盛り上がりしました。

やってみよう 心理療法 アンガーマネジメント

カッ
となったその前に!

その怒り、
6秒間だけ
待ってみませんか

ついカッとなって誰かを怒鳴ってしまった、なにか失敗をしてしまった、そういった経験はありませんか？
強い感情は、正常な判断を鈍らせ、人を衝動的な行動に駆り立てます。
アンガーマネジメントは、そういった怒りを適切に管理し、健康や人間関係への影響を制御しようという考え方、またはそれに基づいた心理療法を指します。
日頃から簡単に行えるアンガーマネジメントの方法として、日本でもっとも有名なのは「6秒ルール」でしょうか。怒りのピークは6秒以上持続しないため、強い怒りを覚えた際には、ぐっとこらえ、6秒を数える事で、その怒りの正当性を判断しようというものです。

〈やってみよう 6秒ルール〉

深呼吸...

1 2 3 4 5 6 ..

例えば

- ・深呼吸をする
- ・楽しいことを考える
- ・普段、身に着けているアクセサリに触る...など

6秒ルールは提唱者や出所は不明ですが、著名人がエビデンスと共に取り上げるなど、一定の効果が見込まれるのは事実です。
ただし、本来のアンガーマネジメントとは、別に6秒ルールにこだわらなくても構わないのです。まずは、強い怒りを覚えた際に、衝動的な行動を抑え、冷静さを取り戻せるあなただけの行動を決めてみましょう。



外来診察表

令和6年6月1日現在

《予約専用ダイヤル》0475-50-1333（平日 8:30～17:00）

〒283-8686
千葉県東金市丘山台三丁目6番地2
電話 0475-50-1199（代）

※ 休診日や受付時間は都合により変更となる場合がありますので、事前にお問い合わせください。

診療科	受付時間	診療日				
		月	火	水	木	金
総合診療科	8:30～13:30	林／田村 小林／永井	加藤／林 山本	加藤／山本 田村／森	林／田村 小林	加藤／山本 小林／柴山
消化器内科	8:30～11:30	亀崎・多田(再来) 高橋(新患)	岩永・多田(再来) 前田(新患)	妹尾・楊(再来) 亀崎(新患)	亀崎・高橋(再来) 岩永(新患)	前田(再来) 岩永(第2・4)(新患) 多田(第1・3・5)(新患)
	11:30～	亀崎・多田(再来)	岩永・多田(再来)	妹尾・楊(再来)	亀崎・高橋(再来)	前田(再来)
呼吸器内科	8:30～11:30	笠原／江間／後藤	西村／八木	江間／北原	笠原／伊狩	西村／後藤／浦野
循環器内科 ※新患は紹介状ありのみ	8:30～11:30	高山(予約) 非常勤医師(新患)	金枝(新患+予約) 高山	非常勤医師(新患)	山崎(新患+予約)	平賀(新患+予約)
	14:00～16:00		金枝(予約)		金枝・山崎(予約) ペースメーカー外来(第1・3)	平賀(予約)
代謝・内分泌内科 ※新患は紹介状ありのみ	8:30～11:30	石川	木下	石川	南	山口
	13:00～15:00	寺口		石川(予約)		木下(予約)
小児科	8:30～11:30	井上(祐)／渡邊 非常勤医師	内川／渡邊 杉田(第2)	内川／井上(祐) 井上(綾)	内川／井上(祐) 渡邊	内川／井上(祐) 井上(綾)
	13:30～		乳児健診(予約)	予防接種(予約)	予防接種(予約)	食物負荷試験 発達障害初診
	13:30～16:30		渡邊(予約) 國松(第2)(予約) 循環器外来(第2) アレルギー外来(第1・3)	内川(予約)		井上(祐)(予約)
外科	8:30～11:30	佐藤／杉浦	久保木／岡村 中川	上田／佐藤	岡村／杉浦	久保木／上田
	8:30～11:30	新患(診察10:30から)	新患(診察10:30から)	新患(診察10:30から)	新患(診察10:30から)	新患(診察10:30から)
【乳腺外科】(予約必要)	8:30～11:00			山本		
心臓血管外科	8:30～11:30		浅野(第1・3)			
	13:00～15:00				石田	
整形外科	8:30～11:30	青木／佐藤(祐) 秋山／新行内 吉本	佐藤(祐)／脇田 葉／村尾 松浦	佐藤(雅)(予約) 森安(予約) 装具外来(予約)	脇田／稲垣 村尾／吉本 久保田(第4)	青木／佐藤(雅) 秋山／新行内 森安
	13:00～16:00 (予約)	青木(予約) 稲垣(14:00から・再来) 装具外来(予約)	佐藤(祐)(予約) 脇田(予約) 松浦(予約)	佐藤(雅)(予約)	中嶋(予約)	青木(予約) 葉(14:00から・再来)
脳神経外科 ※新患は脳神経新患外来 (下部説明をご確認ください)	8:30～11:30	大石(予約) 小島(新患)	岩立(予約)	奥山(予約)	町田(予約) 久保田(新患)	石毛(予約)
脳神経内科 ※新患は脳神経新患外来 (下部説明をご確認ください)		内田(予約)	内田(新患)	鬼頭(新患) 松田(予約)	内田(予約)	松田(新患) 鬼頭(予約)
形成外科 (予約必要)	8:30～11:30	新井／大八木	新井／大八木	手術	大八木	新井／大八木
皮膚科	8:30～11:30			非常勤医師 (診察9:30から)		非常勤医師 (診察9:30から)
	13:00～15:00	非常勤医師 (診察13:00から)				
産婦人科	8:30～11:30	手術日	拝野／大畑 村田	拝野 本多(10:00から) 村田	拝野 本多(10:00から) 大畑／村田	本多(10:00から) 大畑
	午後	不妊外来・手術日	産褥健診(予約)	予約のみ	不妊外来・手術日	産褥健診(予約)
耳鼻咽喉科	8:30～11:30	伊藤／非常勤医師	伊藤／非常勤医師	伊藤／非常勤医師	伊藤／非常勤医師	伊藤／非常勤医師
歯科口腔外科	8:30～11:30	大和地	駒／齋藤	駒	大和地／伊豫田	大和地／駒
	13:30～16:30	大和地	駒／齋藤	駒	大和地／伊豫田	大和地／駒

- 休診日は、土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）です。
- 循環器内科の新患外来は、緊急カテーテル治療等に対応するため、原則として紹介状をお持ちの方のみ受け付けます。
- 新規に脳神経内科および脳神経外科を受診される方は、脳神経新患外来（両科の担当医が交代で担当）の受診となります。
- 代謝・内分泌内科は原則として紹介状をお持ちの方のみ受け付けます。紹介状がある初診の方は、予めお電話にてご予約をお願いいたします。
- 紹介状（診療情報提供書）をお持ちの方は、事前に予約が可能ですので、是非ご利用ください。

（予約センター 8:30～17:00／0475-50-1333）